

第3号様式

(第1面)

事業活動地球温暖化対策結果報告書

(あて先) 川崎市長

郵便番号 213-0012  
 住 所 川崎市高津区坂戸3-2-1 KSP西棟401号  
 氏 名 株式会社 ケイエスピーコミュニティ 印  
 代表取締役社長 藤田 嗣昭  
 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

川崎市地球温暖化対策の推進に関する条例第10条第1項の規定により、次のとおり提出します。

事業者の氏名 又は名称	(株)ケイエスピーコミュニティ		
主たる事務所 又は事業所の所在地	川崎市高津区坂戸 3-2-1 かながわサイエンスパーク西棟401号		
該当する事業者 の要件	<input checked="" type="checkbox"/> 規則第4条第1号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第2号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第3号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第4号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 上記以外の事業者 (任意提出事業者)		
主たる事業 の業種	大分類	K	不動産業, 物品賃貸業
	中分類	69	不動産賃貸業・管理業
主たる事業 の内容	不動産管理業		
事業者の規模	<input checked="" type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量	3,483	k l
	<input type="checkbox"/> 自動車の台数		台
	<input type="checkbox"/> エネルギー起源の二酸化炭素 以外の温室効果ガスの排出の量		t-CO <sub>2</sub>
連絡先	担当部署	担当部署名	管理部
		所在地	川崎市高津区坂戸3-2-1 KSP西棟401号
		電話番号	044-819-2200
		FAX番号	044-819-2210
		メールアドレス	
※受付欄		※特記事項	※事業者番号

(第2面)

計画期間及び報告年度	平成22年度 ～ 平成24年度 (報告年度 平成24年度分)
温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況及び温室効果ガスの排出の量	別添 指針様式第2号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の実施状況	別添 指針様式第2号のとおり
他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況	別添 指針様式第2号のとおり
その他地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項	別添 指針様式第2号のとおり
備考	

- 備考 1 欄内にすべてを記載できない場合は、別紙により提出してください。  
2 □のある欄は、該当する□内にレ印を記載してください。  
3 報告書には、事業活動地球温暖化対策指針に定める資料を添付してください。  
4 ※印の欄は記入しないでください。  
5 氏名(法人にあっては、その代表者)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあっては、その代表者)が署名することができます。

### 事業活動地球温暖化対策結果報告

1 温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況（第1号、第2号、第4号該当者等）

(1) 温室効果ガスの排出の量の状況（排出係数固定）

ア 計画期間の温室効果ガスの排出の量

	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	目標排出量
排出量	(実) 8,189 t-CO <sub>2</sub> (調) 8,189 t-CO <sub>2</sub>	(実) 7,688 t-CO <sub>2</sub> (調) 7,688 t-CO <sub>2</sub>	(実) 6,507 t-CO <sub>2</sub> (調) 6,507 t-CO <sub>2</sub>	(実) 8,068 t-CO <sub>2</sub> (調) 8,068 t-CO <sub>2</sub>	(実) 8,036 t-CO <sub>2</sub> (調)
削減率		(実) 6.1 % (調) 6.1 %	(実) 20.5 % (調) 20.5 %	(実) 1.5 % (調) 1.5 %	(実) 1.9 % (調)

イ 計画期間の温室効果ガスの排出の量に係る原単位等の値

原単位の活動量	単位				
	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	目標年度の値
排出量原単位等の値		0	0		
削減率		%	%	%	%

ウ 計画期間の温室効果ガスの排出の量の状況についての説明

第1年度	入居率の低下に伴うエネルギー使用量の減少が大きな要因で、目標排出量を大きく上回り6.1%の削減率となっている。しかし、今後入居率の上昇が見込まれるため流動的な数値である。
第2年度	平成23年度は上記計画内容の取組と、福島第一原子力発電所事故の影響による電力不足に伴う大規模な節電対策の実施、及び引き続きの入居率低下に伴い基準年度に対し20.5%の削減率となりました。
第3年度	昨年に引き続き節電対策を行っていますが、急激な入居率回復に伴うエネルギー使用量の増加により、削減率1.5%と目標の1.9%には届きませんでした。H25年より再度計画的に排出量削減に努めます。

(2) 温室効果ガスの排出の量の状況（全社目標）

--

3 温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成するための措置の実施状況

(1) 温室効果ガスの排出の量の削減のための措置の実施状況

事業所等 (第1号、第2号、第4号該当者等)	計 画	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 駐車場照明器具更新</li> <li>○ 基準階共用部照明器具更新</li> <li>○ 外構照明器具更新</li> <li>○ 貸室内照明器具更新</li> <li>○ 照明設備の運用管理</li> <li>○ 推進体制の整備</li> </ul>
	第1年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 照明設備の運用管理</li> <li>○ 推進体制の整備</li> <li>○ 外構照明器具の更新 (随時)</li> </ul>
	第2年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 駐車場照明器具更新 (高効率型)</li> <li>○ 湯沸室照明へ人感センサー取付</li> <li>○ 照明設備の運用管理</li> <li>○ 推進体制の整備</li> </ul>
	第3年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 非常口・通路・階段誘導灯器具更新 (高効率型・一部人感センサー付き)</li> <li>○ 照明設備の運用管理</li> <li>○ 推進体制の整備</li> <li>● 貸室内照明器具更新については、採算面より延期となりました</li> </ul>
自動車等 (第3号該当者等)	計 画	
	第1年度	
	第2年度	
	第3年度	



## 4 他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況

計 画	なし
第1年度	なし
第2年度	なし
第3年度	なし

## 5 その他地球温暖化対策の推進への貢献の実施状況

計 画	<ul style="list-style-type: none"><li>・ C o 2 排出係数の低い電気事業者へ変更する</li><li>・ 川崎温暖化対策推進会議（CC川崎エコ会議）への参加予定</li></ul>
第1年度	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 川崎温暖化対策推進会議（CC川崎エコ会議）への参加</li></ul>
第2年度	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 川崎温暖化対策推進会議（CC川崎エコ会議）への参加</li></ul>
第3年度	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 川崎温暖化対策推進会議（CC川崎エコ会議）への参加</li></ul>

6 前年度の温室効果ガスの排出の量等の実績（排出係数反映）

(1) 事業者単位

ア 第1号、第2号、第4号該当者等

(実)	5,984	t-CO <sub>2</sub>
(調)	5,977	

イ 第3号該当者等

(実)		t-CO <sub>2</sub>
(調)		

(2) 事業所等单位（第1号、第2号該当者等）

ア 年間の原油換算エネルギー使用量が1,500kl以上の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
機ケイエスピーコミュニティ	川崎市高津区坂戸3-2-1	6941	不動産管理業	5,984 t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>

イ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で500kl以上1,500kl未満の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
				t-CO <sub>2</sub>

ウ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で500kl未満の事業所の一覧

エネルギー使用量の規模	事業所数
400～500kl 未満	
300～400kl 未満	
200～300kl 未満	
100～200kl 未満	
100kl 未満	

(3) 事業所等单位（第4号該当者等）

ア 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量（二酸化炭素換算）が3,000t以上（二酸化炭素の場合はエネルギー使用に伴い排出したものを除く。）の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
				t-CO <sub>2</sub>

イ 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量（二酸化炭素換算）が3,000t未満（二酸化炭素の場合はエネルギー使用に伴い排出したものを除く。）の事業所の数

事業所数	
------	--